

## 平成 20 年度かがわ子育て支援県民会議総会次第

日 時：平成 20 年 5 月 21 日（水）午後 2 時 30 分～  
場 所：高松商工会議所 2 階大ホール

### 1 会長あいさつ

### 2 役員の指名

### 3 議事

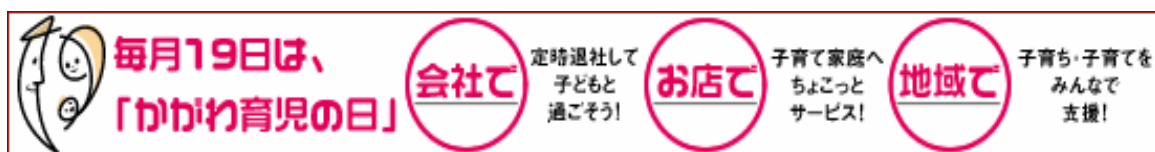
第 1 号議案 平成 19 年度事業報告及び収支決算

第 2 号議案 平成 20 年度事業計画（案）及び収支予算（案）

### 4 その他

平成 19 年度企業の子育て支援活動促進事業事例紹介  
NPO 法人わははネット

平成 19 年度次世代育成支援提案型協働事業事例報告  
観音寺市愛育会  
高松市食生活改善推進協議会



## 第1号議案

# 平成19年度事業報告及び収支決算

## I 平成19年度事業報告

### 1 会議の開催

#### (1) 総会の開催

開催年月日：平成19年5月16日（水）

開催場所：高松商工会議所2階大ホール

主な議題：①役員を選任について

②平成18年度事業報告及び収支決算について

③平成19年度事業計画及び収支予算について

#### (2) 運営委員会の開催

開催年月日 及び 開催場所、主な議題

- 平成19年 7月10日（火）

県庁 第1会議室

次世代育成支援提案型協働事業 審査・採択

- 平成19年12月21日（金）

県庁 第1会議室

次世代育成支援提案型協働事業 中間報告会

- 平成20年 2月29日（金）

県庁 第5会議室

平成20年度事業計画及び収支予算について

### 2 子育て・子育て喜びキャンペーン事業

#### (1) イベント開催

かがわ育児の日の取組みを広く企業、NPO団体、民間事業者等に行ってもらうため、普及啓発のためのイベントを開催した。当日は、みんな子育て応援団大賞の表彰を行い、高校生ボランティアや香川大学生の「次世代」もスタッフとして参加した。

また、事前の参加団体説明会では団体間の交流を図るためのワークショップを実施した。

開催日 平成19年11月18日（日）10:00～16:00

開催場所 さぬきこどもの国芝生広場

参加団体 32団体・企業9社

来場者数 5,100人

みんな子育て応援団大賞受賞団体

子育てネットひわまり

四国学院大学自閉症研究会たんぼぼ

(2) 普及啓発キャンペーン事業

子育て・子育てに関する県民の意識啓発のため「かがわ育児の日」の新聞広報を実施した。

広告掲載 四国新聞

掲載日 平成20年2月19日(火)

(3) 県民会議構成団体の取組み

3 次世代育成支援提案型協働事業

民間団体等が主体となり実施する、若者への子育て意識の啓発、企業の少子化対策の取組み、多様な保育サービスの提供などの取組みで、他の団体、地域への波及が見込める事業を対象とし、県民会議運営委員会の審査を経て決定した5事業を実施した。

① NPO法人わははネット

おふろDE子育て！～入浴子育てサポーター普及・啓発事業～(348千円)

公衆浴場で子育て中の親子が利用できるおふろサポーター(ボランティア)制度の仕組みづくり

② 高松市食生活改善推進協議会

元気もりもり朝ごはん！事業(398千円)

朝ごはんの大切さの普及啓発、簡単な朝食レシピ紹介など

③ NPO法人いのちの応援舎

親子と高齢者のふれあい交流事業(283千円)

音楽を通して、親子と高齢者の交流を実施、一時預かりの実施

④ さぬきおやじ連合

お父さん出番ですよ～父親の家庭・地域教育～「出て来いおやじ！」(377千円)

おやじの会の活動を体験し、地域での父親としての関わり方を学ぶ

⑤ 観音寺市愛育会

「小さな子どもとママにやさしいトイレ」の調査研究(500千円)

子育て中の親子が安心して利用できるトイレマップの作成

## II 平成19年度収支決算

### 1 収入の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
受 託 費	1,000,000	1,000,000	県から
負 担 金	3,400,000	3,400,000	県から 1,200千円 財香川県児童・青少年健全事業団から 2,200千円
寄 附 料 金 等	0	520,000	寄附金 300千円 イベント出展料等 220千円
雑 入	0	3,381	預金利息
繰 越 金	378,435	378,435	18年度から繰越
計	4,778,435	5,301,816	

### 2 支出の部

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	摘 要
子育て・子育て喜び キャンペーン事業	2,000,000	2,347,073	イベント開催費 1,859,768 普及啓発キャンペーン経費 483,000 振込手数料等 4,305
次世代育成支援 提案型協働事業	2,400,000	1,908,546	委託料 1,904,556 振込手数料 3,990
事 務 費	378,435	128,215	総会・運営委員会開催費 126,020 賃借料 (47,260) 旅費 (24,500) 需用費 (54,260) その他事務費 2,195 収入印紙 (200) 振込手数料 (1,995)
繰 越 金	0	917,982	20年度へ繰越
計	4,778,435	5,301,816	

## 第2号議案

### 平成20年度事業計画（案）及び収支予算（案）

#### I 平成20年度事業計画(案)

##### 1 子育て・子育て喜びキャンペーン事業

3,550千円(県委託料1,000千円、財団負担金1,000千円、寄付金等1,550千円)

###### (1) イベント開催

かがわ育児の日の取組みを広く企業、NPO団体、民間事業者等に行ってもらうため、さぬきこどもの国（高松市香南町）において普及啓発のためのイベントを開催する（10月開催予定）。

###### (2) 普及啓発キャンペーン事業

子育て・子育てに関する県民の意識啓発を行うためのポスター等の作成・配布、情報端末を利用した情報発信、新聞広報などにより啓発活動を行う。（随時）

###### (3) 県民会議構成団体の取組み

##### 2 次世代育成支援提案型協働事業

2,800千円(県負担金1,200千円、財団負担金1,200千円 寄附金400千円)

###### (1) 趣旨

県内の企業や関係団体と協力して、社会全体で子育て家庭を支える気運の醸成を図るうえで、県や市町といった行政以外の、県内のあらゆる団体の協力が不可欠である。そこで、民間団体等に対して少子化対策や子育て支援に資する具体的な事業の提案を求め、県民会議との協働事業として実施する。

これら団体との協働により、従来ではできないような自由で柔軟な発想による事業を展開し、効果的な次世代育成支援対策の推進を図る。

###### (2) 委託事業の内容

民間団体等が主体となり実施する、若者への子育て意識の啓発、企業の少子化対策の取組み、出会いの場の創出、多様な保育サービスの提供などの取組みで、他の団体、地域への波及が見込めるモデル的な事業を対象とする。

(事業例)

- ① 地域の人材や施設を巻き込んで、子育て親子や子どもたちが気軽に交流・相談できる取組
- ② 地域にある既存施設(福祉、医療など)を活用しての一時預り等多様な保育サービスの提供
- ③ 子育て、結婚の意義・すばらしさについての理解を深める機会を提供する取組
- ④ 少子化対策をテーマにした企業の講演会、シンポジウム等の開催や、子育て支援に関する県内の活動を紹介する広報誌やホームページを作成する取組
- ⑤ 独身男女の出会いの場を提供する取組
- ⑥ 男性の子育てへの参画を進めるための取組
- ⑦ 「かがわ育児の日」の効果的なPR活動に対する取組

(3) 委託料

1事業あたり500千円以内とし、予算の範囲内とする。

(4) 委託先の選定

委託先は、県民会議運営委員会の審査を経て決定する。

厚生労働省

マタニティマーク



新

3 妊婦さんもラクラク駐車支援事業

自動車を運転する妊婦さんで、小さな子ども連れの方や、出産間近などでお腹が大きく一般駐車場ででの乗降が困難な方が、安全で楽に駐車できる取組みを実施する。県内の公共機関や企業、店舗等に協力を依頼する。

4 事務費

918千円

総会・運営委員会の開催経費及び事務費等

5 スケジュール(案)

	県民会議 総会	運営委員会	子育て・子育て 喜びキャンペーン事業	次世代育成支援 提案型協働事業
H20. 4 5 6	総会開催	平成20年度 第1回開催	総会で普及啓発 各種普及啓発	募集開始 審査・決定
H20. 7 8 9			準備	事業開始
H20. 10 11 12		第2回開催	イベント	状況報告 (H21. 11)
H21. 1 2 3		第3回開催		
H21. 4				H21. 4 実績報告 (H22. 4)

## II 平成20年度収支予算(案)

### 1 収入の部

(単位:円)

区 分	予 算 額	摘 要
受 託 費	1,000,000	県から
負 担 金	3,400,000	県から 1,200千円 財香川県児童・青少年健全事業団から 2,200千円
寄 附 展 金 料	1,950,000	寄附金 1,750千円 イベント出展料 200千円
繰 越 金	917,982	19年度から繰越見込み額
計	7,267,982	

### 2 支出の部

(単位:円)

区 分	予 算 額	摘 要
子育て・子育て喜び キャンペーン事業	3,550,000	イベント開催費 1,800千円 普及啓発キャンペーン経費 1,750千円
次世代育成支援 提案型協働事業	2,800,000	協働事業として委託
事 務 費	917,982	総会・運営委員会開催経費 事務費 予備費を含む
計	7,267,982	





その他

平成19年度次世代育成支援提案型協働事業

団体名	NPO 法人わははネット	高松市食生活改善 推進協議会	NPO 法人いのちの応援舎	さぬきおやし連合	観音寺市愛育会
代表者等	中橋恵美子	黒石美恵子	山本文子	早谷川 悟	中西久美子
事業名	おふろ DE 子育て！ ～入浴子育て体験～ 普及・啓発事業～	元気もりもり朝ごはん!事業	親子と高齢者の ふれあい交流事業	お父さん出番ですよ ～父親の家庭・地域教育～ 「出て来いおやし！」	『小さな子どもとママにやさしいトイレ』の調査研究
事業概要	公共浴場での乳幼児のサポート この事業を安心して実施できるようにリスクマネジメントし、補償の仕組みのあり方構築	毎日の朝食の大切さの啓発、食についての関心を高めてもらうことにより、子育て世代の食育支援を実施	・地域の子育て中の親子と高齢者の交流(イベント事業) ・乳幼児の一時預かり、デイサービス利用の高齢者との交流(日常交流)	おやじの会が主催する活動支援事業を見学・体験して自らの地域での父親の関わり方を勉強する	愛育会のネットワークを活用し、小さな子どもづれでも安心して利用できる観音寺市内のトイレマップ作成
事業の目的、効果	＜目的＞公衆浴場において子育て中の親が持つ不安の軽減、子育てしやすい街づくり ＜効果＞入浴する子の安全確保、保護者のストレス軽減	＜目的＞食育に関心を持ってもらう。食習慣を見直し、元気な子育て、健康の輪を広げる。 ＜効果＞将来にわたる生活習慣病の予防。親子のふれあい	・音楽のイベントを通じて、異世代間の交流の促進 ・預かりによる子育て家庭の負担軽減と日常生活での異世代交流	父親が子育てに関わる事により、子育ての楽しさ・大変さを実感、父親積極的参加の促進	＜目的＞安心して利用できるトイレの把握 ＜効果＞いつでも安心して子ども連れで外出できる
事業費	348,090	397,301	282,580	376,585	500,000